

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 031	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 県内産酒造好適米作付品種の特性把握について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ここ数年、県西地域を中心に地域振興や、酒造会社による地元産米を使った新たな商品開発の取組みによって、酒造好適米の生産面積が拡大している。 特に、「楽風舞」や「吟のさと」の品種の作付が伸びており、新たに取り組む地域や生産者からは栽培技術指導を望まれている。しかし、当県における栽培特性の知見がないため、育種元のデータに基づき現地指導を行っているが、気候風土や水田の地力の相違により、現地試験では特徴を把握するのが難しい。 契約栽培である酒造好適米は、主食米以上に高品質安定生産が求められる。そこで、品種比較試験等を行い栽培特性の把握を行っていただきたい。 平成30年度県下作付面積（普及指導部調査面積） 約42ha（内訳 山田錦約21ha、若水約7ha、楽風舞約5ha、吟のさと約2ha 他7ha） 対象地域 海老名市、茅ヶ崎市、綾瀬市、座間市、南足柄市、開成町、大井町、松田町など	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部野菜作物研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 酒米品種の栽培比較試験		
対応の内容等	現在、酒米について試験研究は行っておらず、酒造適性にかかる知見も有していませんが、品種比較試験による品種特性の把握についてならば対応は可能です。供試品種については、現地の要望が高い品種等情報提供及び種子の提供について御協力をお願いします。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			